



校長室だより

2026年4月7日
丹波市立進修小学校長

「自律」を育てる一年に～ 安心・挑戦・つながり ～

校庭の桜が美しく咲き誇り、希望に満ちた新年度が始まりました。お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。今年度、本校では学校教育目標に『自ら考え 行動し よりよく生きようとする児童の育成』を掲げ、そのサブテーマとして「～ 自律を育てる 安心・挑戦・つながり ～」を据えて教育活動を進めてまいります。

目指すのは「自律」する子どもたち

先行きの不透明な社会において、子どもたちがたくましく生きていくために最も必要な力は「自律」であると考えています。今年度は、以下の三つの柱を軸に、お子様の成長を支えてまいります。

- **【自律】自分で考え、自分で決めて行動する** ICT 活用や対話的な学びを通して、自分の考えを言葉にし、主体的に学ぶ力を育てます。
- **【挑戦】失敗を成長のチャンスととらえる** 「やってみよう」という気持ちを大切にし、失敗を前向きにとらえ、ねばり強く取り組む力を育てます。
- **【つながり】相手の気持ちを想像し、認め合う** 挨拶や関りを大切にし、多様な人との人間関係の中で、共に生きる力を育みます。

学校・教師の決意

私たち教職員は、すべての児童にとって「安心できる居場所」と「活躍の場」がある学校であるために努力します。子どもの小さな変化に気づき、一人ひとりに応じた早期支援を行うとともに、対話を大切にしながら子どもたちの「自己決定」を支える伴走者でありたいと考えています。また、担任一人が抱え込むのではなく、チームで協働してお子様を見守る体制を整えてまいります。

チーム担任制 2年目の歩み

昨年度より本校では「チーム担任制」に取り組んできました。担任一人で学級を担うのではなく、複数の教師で子どもたちを見守る体制です。昨年度の成果と課題については、3月24日配布の「校長室だより」もしくは、ホームページをご覧ください

チーム担任制 2年目で大切にしたいこと

- 「安心」をより確かなものに どの先生でも同じように子どもを受け止められるよう、指導や関わり方の共有を一層大切にします。
- 「子ども主体」の学びの充実 チームで関わるからこそ、多様な関わりや学びのスタイルを実現し、子どもが自ら考え、選び、行動する場面を増やしていきます。
- 「つながり」を広げる 学年・学級の枠を越えた関わりを通して、子ども同士、そして子どもと教師とのつながりを豊かにしていきます。

チームで育てるということ

チーム担任制は、「担任がない」ということではありません。「みんなで担任をする」という考え方です。

今年度は、3つの学年をチームで見守ることにしました。より多くの大人に見守られながら成長できるようにしていきます。それは、これからの社会に必要な「人と関わりながら生きる力」を育てることにもつながります。

家庭・地域との連携のお願い

子どもの「自律」には、学校・家庭・地域の三者の連携が欠かせません。

本校の教育は、学校だけで成り立つものではありません。保護者・地域の皆様と共に、子どもたちの成長を支えていきたいと考えています。

今年度も、取り組みの様子を丁寧にお伝えしながら進めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今年一年、「みんながつくる みんなの学校」として、保護者の皆様、地域の皆様と手を取り合い、進修小学校の教育を推進してまいります。本年度も、本校の教育活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。詳細については、4月29日(水)学年懇談会の前に説明させていただきます。